

H24年度 第1回 嶺北地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：平成24年9月13日（木）14:00～16:30

場所：土佐町保健福祉センター「あじさいホール」

1 議事等

(1) 全体スケジュール等について

- ・H24年度の産業振興計画関連年間スケジュールを説明

(2) 地域アクションプランについて

1) 第1期嶺北地域アクションプランの取り組みの総括について

- ・第1期の分野毎の総括及び主な取組の成果と今後の方向性等について説明

2) 第2期嶺北地域アクションプランの進捗状況等について

- ・第2期の取組の総評及び主な取組の取組み状況と今後の対応等について説明

3) 第2期嶺北地域アクションプランの追加の案件について

- ・「集落活動センター『汗見川』が実施する交流人口拡大事業と、特産品づくりによる地域活性化の取組」の追加、及び「No.16 木質バイオマス」のスケジュールの修正が承認された。

(3) 産業成長戦略について

1) 地域観光の推進について説明

2) 中山間対策の抜本強化について説明

3) 県民参画・官民協働のさらなる促進に向けた取り組みについて説明

4) 第2期計画で今後挑戦する新たなテーマ（案）について説明

【意見交換】

<全体スケジュール等について>

- ・特になし

<地域アクションプランについて>

「土佐あかうし」について

- ・かつて土佐あかうしは3万頭いたが、現在は約2千頭しかいない。5千頭を切ると遺伝学的な問題が大きくなると言われている。
- ・肉のランク分けで、土佐あかうしと黒牛では単価差が大きく、このままでは畜産農家は価格の高い黒牛の肥育に移行し、土佐あかうしが更に減少する恐れがある。
- ・県で審議会（遺伝性、経済性等）を設置して、方向性を示してほしい。
- ・（株）れいほく未来で、肥育150頭・繁殖250頭の計400頭に取り組むが、それだけでは種の保存はできず、県下的な取り組みが必要。
- ・土佐あかうしの肥育には、多くの資金が必要なため、レンタル畜舎や運転資金への支援を県に要望している。
 - 遺伝性については、現時点では問題ないと考えている。なお、現在、精液の冷凍保存をしており、必要な時点で活用していく。
 - 価格については、味への評価は高いが価格に反映されておらず、関係機関と連携して、県外等へ販促活動等に取り組んでいく。

- 土佐あかうしの施設整備計画は進んでおり、どう進めていくかが大切である。
- 土佐あかうしへの支援策は、地域本部も入って、検討中である。

「異業種参入」について

- ・建設業者の林業への本格的参入には、機械の購入費や補助金が入るまでの約1年間の運転資金（賃金、燃料費等）が必要。
- ・今後とも、嶺北林業振興事務所の支援、アドバイスをいただきたいのでよろしくお願いしたい。
 - 補助金は事業実施後の支払いのため、運転資金の問題があると思う。国の補助事業のため、制度改革は難しいが、出来るだけ早く支払い出来るよう本課に要請する。事業体においても、4半期ごとの補助申請を検討してほしい。
 - 相談はお受けするので、嶺北林業振興事務所にご相談いただきたい。
 - 補助金面や資金面等について、関係部局と協議する。

「特産品の販促」について

- ・嶺北地域は特産品の生産には力を入れているが、販売面が弱いのではないかと。
 - 嶺北特産品の販売戦略等は、地域本部も入って検討を行っている。

「観光・交流」について

- ・嶺北が1つになったマップ作成や、嶺北地域の総合窓口の設置等を検討してほしい。
- ・嶺北地域では、観光地の棚卸、人材育成が必要。
- ・嶺北地域は通過型観光のイメージがあり、宿泊型による地域に金の落ちる仕組みが必要。
- ・宿泊施設整備への補助金は、どのようなものがあるか。
 - 嶺北地域観光・交流推進協議会がワンストップ窓口を担うことも視野に検討を行っている。
 - 嶺北地域観光・交流推進協議会では通過型観光は考えておらず、滞在型観光での仕組みを検討している。
 - 宿泊施設の整備には、補助金が見える可能性があるが、地域の受入拠点の位置づけ等が必要である。

<成長戦略について>

「農業（野菜・花卉）」について

- ・花卉は小面積でも収入を挙げている。嶺北地域は地域特性を活かした野菜作り（夏場）を行っていると思うが、その力が十分生かされていないのではないかと。
- ・農家は、系統出荷・直販野菜で高い収入を得られると思うが、農家自身の努力・自立が必要。
- ・補助金でレンタルハウス等を整備するのもよいが、使用しなくなったら（効果が上がらなかつたら）返還する仕組みも必要ではないかと。
- ・花卉は大産地にはかなわないと思っていたが、良い商品であれば勝負できる。野菜も消費者のニーズを探す必要がある。
- ・高知市内と嶺北地域の連携についても、県で進めて欲しい。
 - 委員のご意見を各種の事業体にお知らせするなど、情報共有を行っていききたい。

「移住」について

- ・第2計画の新たなテーマ「移住促進による経済活性化」の中で、高知市への移住

した場合の経済効果等を挙げているが、私の町に落とし込んだ場合（医療、保育等）どうなるのか考えていた。もっと根本的に取り組まなければならないことがあると思った。

- ・ 県も、それぞれの地域に合わせて、地域に応じた方策を考えてほしい。
→ご意見は、関係部局に伝え検討する。

●お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域担当）

電 話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp